

平成 27 年 7 月 15 日

【照会先】

大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課  
世帯統計室

縦断調査管理官	後藤 敬一郎
室長補佐	田野 淳子
(担当)	成年者縦断統計企画係
(代表電話)	03(5253)1111 (内線 7592)
(直通電話)	03(3595)2322

## 第 2 回 21 世紀成年者縦断調査（平成 24 年成年者）及び 第 12 回 21 世紀成年者縦断調査（平成 14 年成年者）の概況

### 目 次

#### 調査の概要

- |   |                          |     |
|---|--------------------------|-----|
| 1 | 21 世紀成年者縦断調査（平成 24 年成年者） | 1 頁 |
| 2 | 21 世紀成年者縦断調査（平成 14 年成年者） | 3   |

#### 結果の概要

- |   |                           |    |
|---|---------------------------|----|
| 1 | 希望子ども数と 10 年間の出生の状況       | 5  |
| 2 | 希望子ども数の世代間比較              | 7  |
| 3 | 独身者の子ども観                  | 8  |
| 4 | 夫の休日の家事・育児時間と 11 年間の出生の状況 | 9  |
| 5 | 夫の家事・育児時間の世代間比較           | 10 |

参考 ..... 11

用語の定義 ..... 15

この結果は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。  
アドレス（[http://www.mhlw.go.jp/toukei\\_hakusho/toukei/](http://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/toukei/)）



## 8 結果の集計及び集計客体

結果の集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部において行った。

調査客体数、回収客体数及び集計客体数は次のとおりである。

なお、本概況における集計客体数とは、調査客体となつて以降、継続して集計可能である客体をいう。

	調査客体数	回収客体数	集計客体数
男性票	17,622	9,262	8,741
(再掲) 配偶者票 <sup>(注)</sup>	726	430	391
女性票	17,202	10,320	9,771
(再掲) 配偶者票 <sup>(注)</sup>	263	173	155
計	34,824	19,582	18,512

(注) 配偶者票とは、第1回調査における配偶者票対象者をいい、第2回調査においては、男性票又は女性票の対象者として調査を実施している。

(参考) 第1回からの調査客体数と回収客体数(第1回調査における男性票及び女性票の対象者)

	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回	20～29歳	38,879	31,122	80.0%
第2回	21～30歳	33,835	18,979	56.1%

※ 第1回は、調査員調査により実施

## 9 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
---------	---

(2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。



## 8 結果の集計及び集計客体

結果の集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部において行った。

調査客体数、回収客体数及び集計客体数は次のとおりである。

なお、本概況における集計客体数とは、調査客体となつて以降、継続して集計可能である客体をいう。

	調査客体数	回収客体数	集計客体数
男性票	8,557	7,082	4,891
(再掲) 配偶者票 <sup>(注)</sup>	2,976	2,327	1,238
女性票	8,451	7,177	5,196
(再掲) 配偶者票 <sup>(注)</sup>	1,752	1,381	629
計	17,008	14,259	10,087

(注) 配偶者票とは、第11回調査における配偶者票対象者をいい、第12回調査においては、男性票又は女性票の対象者として調査を実施している。

(参考) 第1回からの調査客体数と回収客体数(第1回調査における男性票及び女性票の対象者)

	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回	20～34歳	33,689	27,893	82.8%
第2回	21～35歳	29,683	24,393	82.2%
第3回	22～36歳	25,330	21,563	85.1%
第4回	23～37歳	22,425	19,716	87.9%
第5回	24～38歳	20,204	17,990	89.0%
第6回	25～39歳	18,281	16,444	90.0%
第7回	26～40歳	16,793	15,337	91.3%
第8回	27～41歳	15,870	14,659	92.4%
第9回	28～42歳	15,055	12,876	85.5%
第10回	29～43歳	14,644	12,062	82.4%
第11回	30～44歳	13,293	10,906	82.0%
第12回	31～45歳	12,280	10,551	85.9%

※ 第8回まで、調査員調査により実施

## 9 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
---------	---

(2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

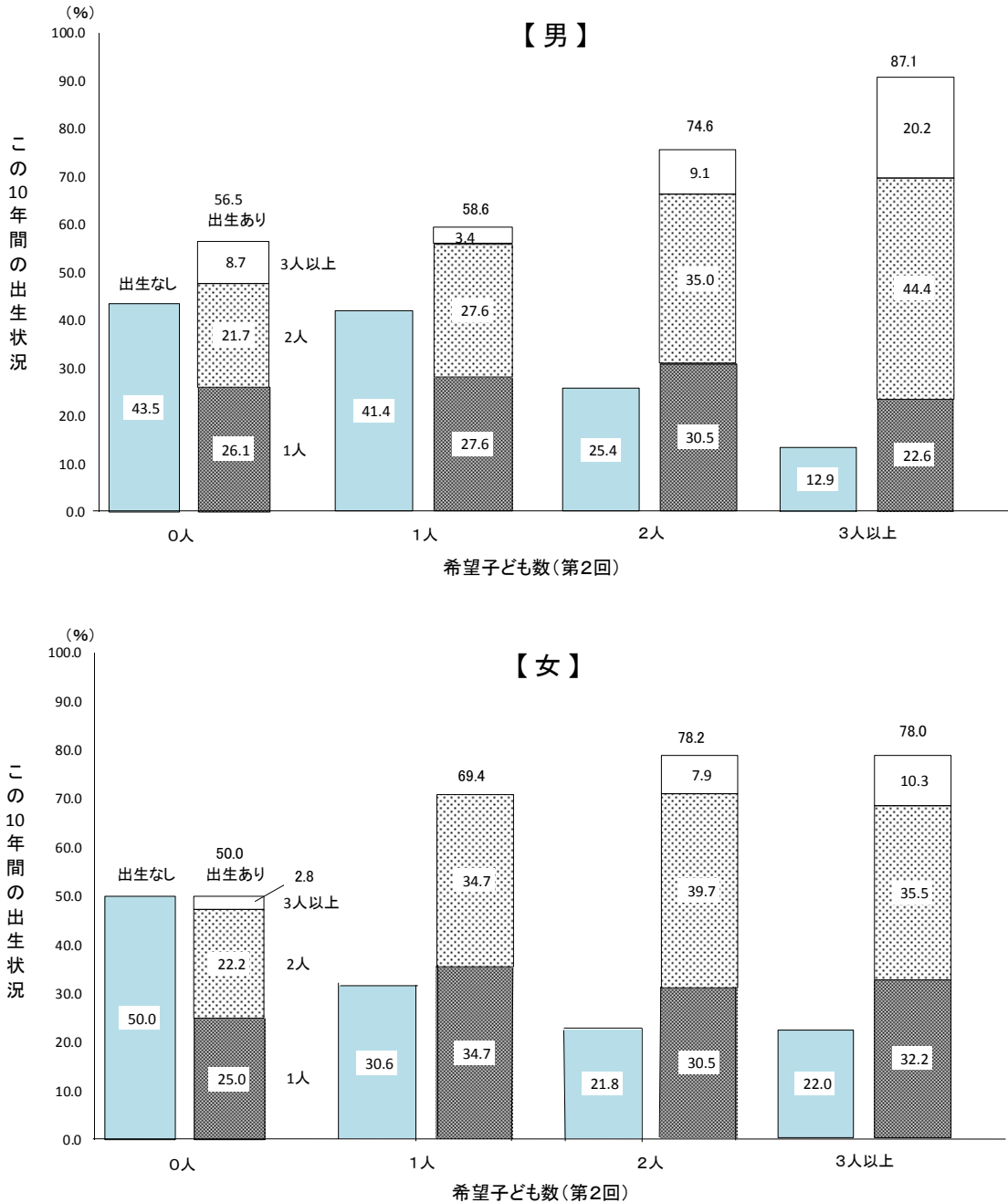
# 結果の概要

## 1 希望子ども数と10年間の出生の状況

独身時の希望子ども数が多かった者は、男女ともに実際に子どもを持つ割合が高い傾向にある  
結婚していた者は男女とも希望子ども数を達成している割合が高い

14年調査における第2回調査時に独身だった者の性、希望子ども数別に、この10年間の出生状況をみると、男女ともに希望子ども数が多いほど、実際に子どもを持つ割合が高い傾向にある(図1)。

図1 第2回調査時に独身だった者の性、希望子ども数別にみたこの10年間の出生の状況【14年調査(第12回)】



注：集計対象は、11頁「参考」1(1)①を参照

14年調査における第2回調査時に結婚していた者の性、希望子ども数別に、この10年間の出生状況をみると、男女とも希望子ども数を達成している割合が高い（表1）。

表1 第2回調査時に結婚していた者の性、希望子ども数別にみたこの10年間の出生の状況【14年調査（第12回）】

（単位：％）

		子ども数（第12回）					
		総数		0人	1人	2人	3人以上
希望子ども数 （第2回）	男						
	総数	(100.0)	100.0	9.3	15.1	48.4	27.2
	0人	(1.8)	100.0	71.4	-	28.6	-
	1人	(4.0)	100.0	12.5	56.3	31.3	-
	2人	(61.5)	100.0	10.7	16.4	54.9	18.0
	3人以上	(31.2)	100.0	3.2	8.1	38.7	50.0
	女						
	総数	(100.0)	100.0	4.5	16.4	52.6	26.5
	0人	(2.0)	100.0	46.2	30.8	23.1	-
	1人	(7.8)	100.0	4.0	56.0	32.0	8.0
2人	(60.0)	100.0	3.9	14.0	65.4	16.8	
3人以上	(28.5)	100.0	3.3	8.2	33.7	54.9	

注：1) 集計対象は、11頁「参考」1（1）①を参照  
 2) 希望子ども数の「総数」には、希望子ども数不詳を含む。

## 2 希望子ども数の世代間比較

希望子ども数を10年前と比べると、独身者は男女ともに子どもを希望しない割合が高くなっているが、結婚していた者は男女とも「3人以上」の割合が高くなっている。

14年調査と24年調査の第2回調査において、独身だった者及び結婚していた者の希望子ども数を性別にみると、10年前と比べ、独身だった者は男女とも、希望子ども数「0人」の割合が高くなっているが、結婚していた者は男女とも「3人以上」の割合が高くなっている（表2）。

表2 第2回調査時に独身だった者及び結婚していた者の性別にみた希望子ども数の状況  
【14年調査（第2回）・24年調査（第2回）】

【独身だった者】

（単位：％）

	希望子ども数（第2回）						
	総数	0人	希望子ども数あり			不詳	
			1人	2人	3人以上		
男							
14年調査	100.0	8.6	78.4	7.1	55.1	16.2	13.0
24年調査	100.0	15.8	61.7	6.4	43.0	12.3	22.5
女							
14年調査	100.0	7.2	86.4	8.1	57.0	21.3	6.4
24年調査	100.0	11.6	83.8	7.2	55.9	20.8	4.5

【結婚していた者】

（単位：％）

	希望子ども数（第2回）						
	総数	0人	希望子ども数あり			不詳	
			1人	2人	3人以上		
男							
14年調査	100.0	1.4	97.1	6.1	59.6	31.4	1.5
24年調査	100.0	1.3	97.5	5.1	46.2	46.2	1.3
女							
14年調査	100.0	1.9	96.9	8.7	57.7	30.4	1.2
24年調査	100.0	1.3	97.8	4.8	45.6	47.4	0.9

注：集計対象は、11頁「参考」1（1）②及び（2）を参照

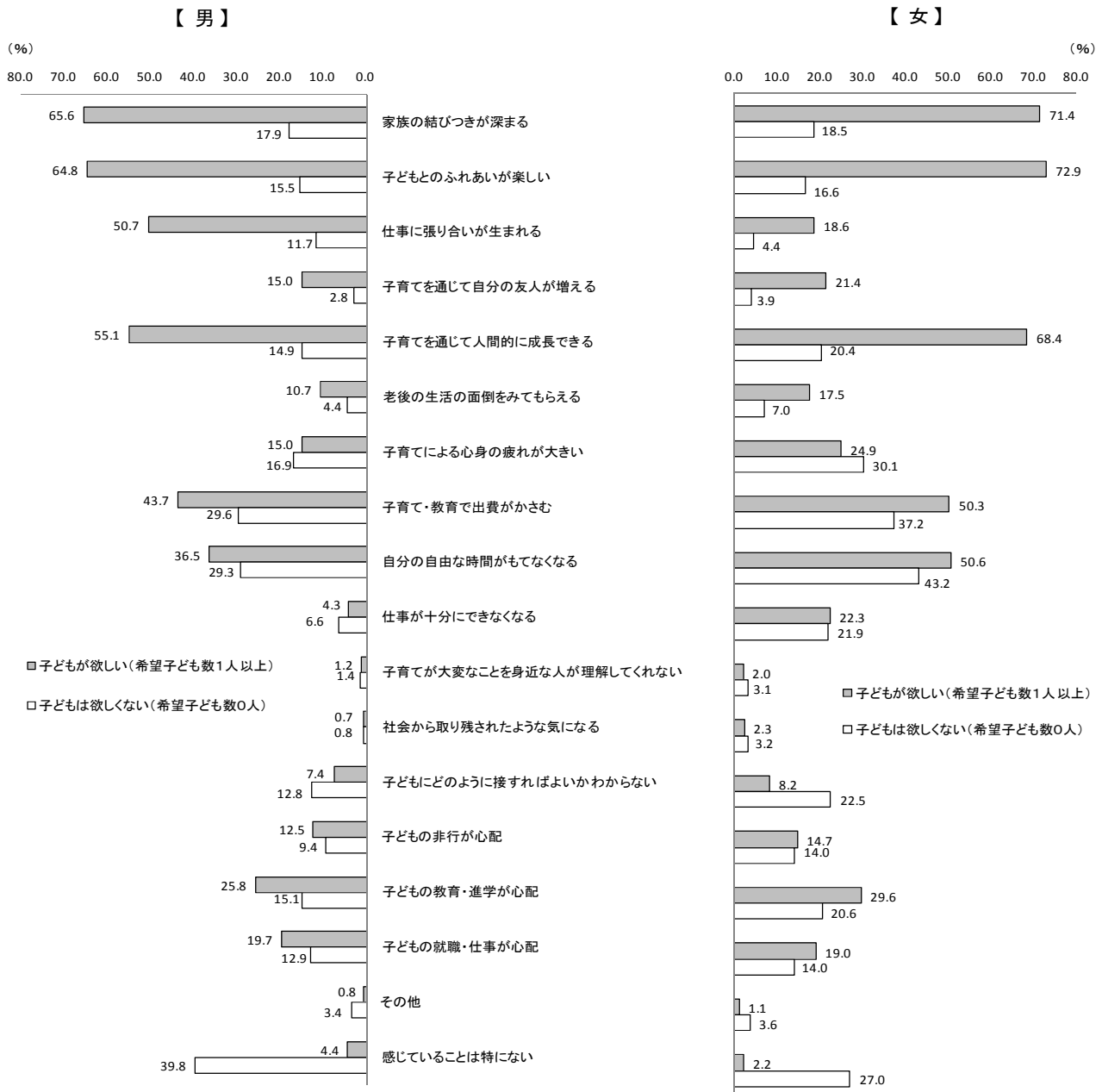


### 3 独身者の子ども観

子どもが欲しいと考えている独身者の子ども観は「家族の結びつきが深まる」、「子どもとのふれあいが楽しい」の割合が高い

24年調査における第2回調査時に独身だった者の子ども観を性、希望子ども数の有無別にみると、「子どもが欲しい」では、男女ともに「家族の結びつきが深まる」、「子どもとのふれあいが楽しい」の割合が高い。また、「子どもは欲しくない」は、男では「感じていることは特にない」、「子育て・教育で出費がかさむ」、女では「自分の自由な時間がもてなくなる」、「子育て・教育で出費がかさむ」の割合が高い。(図2)

図2 第2回調査時に独身だった者の性、希望子ども数の有無別にみた子ども観(複数回答)の状況【24年調査(第2回)】



注：集計対象は、11頁「参考」1(2)を参照

#### 4 夫の休日の家事・育児時間と11年間の出生の状況

**子どもがいる夫婦は、夫の休日の家事・育児時間が長くなるほど、第2子以降の生まれる割合が高くなる傾向がある**

夫婦について、夫の休日の家事・育児時間別に、この11年間の出生状況をみると、子ども1人の夫婦では、「家事・育児時間なし」で33.3%、2時間以上では、8割以上で第2子が生まれている（表3）。また、子どもが1人以上いた夫婦全体でみると、「家事・育児時間なし」で11.9%、「6時間以上」で80.0%に第2子以降が生まれており、家事・育児時間が長いほど子どもが生まれている割合が高くなる傾向がある（図3）。

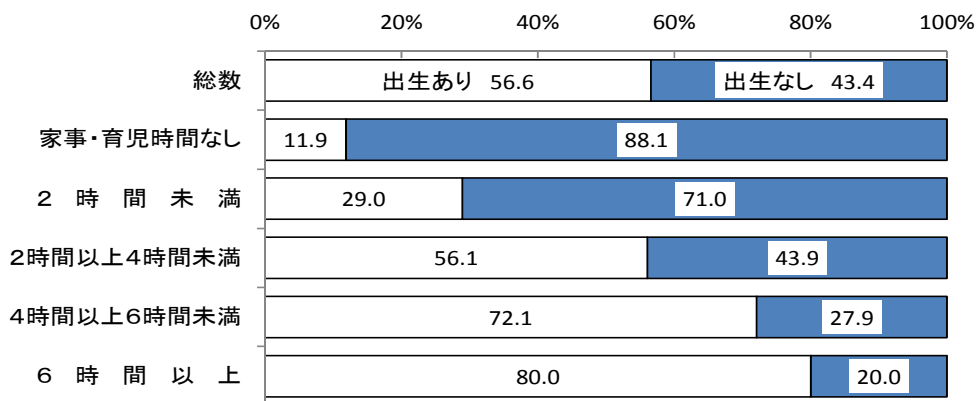
表3 夫の休日の家事・育児時間別にみたこの11年間の出生の状況  
【14年調査（第12回）】

(単位：%)

	総数		子どもなしの夫婦			子ども1人の夫婦			子ども2人以上の夫婦			
	出生あり	出生なし		第1子 出生あり	第1子 出生なし		第2子 出生あり	第2子 出生なし		第3子以降 出生あり	第3子以降 出生なし	
総数	100.0	54.8	45.2	100.0	50.5	49.5	100.0	79.9	20.1	100.0	34.4	65.6
家事・育児時間なし	100.0	34.7	65.3	100.0	54.8	45.2	100.0	33.3	66.7	100.0	4.1	95.9
2時間未満	100.0	38.9	61.1	100.0	48.5	51.5	100.0	55.6	44.4	100.0	13.6	86.4
2時間以上4時間未満	100.0	55.8	44.2	100.0	54.9	45.1	100.0	84.7	15.3	100.0	29.7	70.3
4時間以上6時間未満	100.0	70.3	29.7	100.0	48.0	52.0	100.0	86.7	13.3	100.0	53.3	46.7
6時間以上	100.0	79.6	20.4	100.0	42.9	57.1	100.0	89.3	10.7	100.0	66.0	34.0

- 注：1) 集計対象は、11頁「参考」1(1)①を参照  
 2) 家事・育児時間は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第11回調査時の状況である。  
 3) 「子どもなしの夫婦」「子ども1人の夫婦」「子ども2人以上の夫婦」は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第11回調査時の状況である。  
 4) 11年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。  
 5) 家事・育児時間の「総数」には、家事・育児時間不詳を含む。

図3 夫の休日の家事・育児時間別にみたこの11年間の第2子以降の出生の状況  
【14年調査（第12回）】



- 注：1) 集計対象は、11頁「参考」1(1)①を参照  
 2) 家事・育児時間は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第11回調査時の状況である。  
 3) 11年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。  
 4) 「総数」には、家事・育児時間不詳を含む。

## 5 夫の家事・育児時間の世代間比較

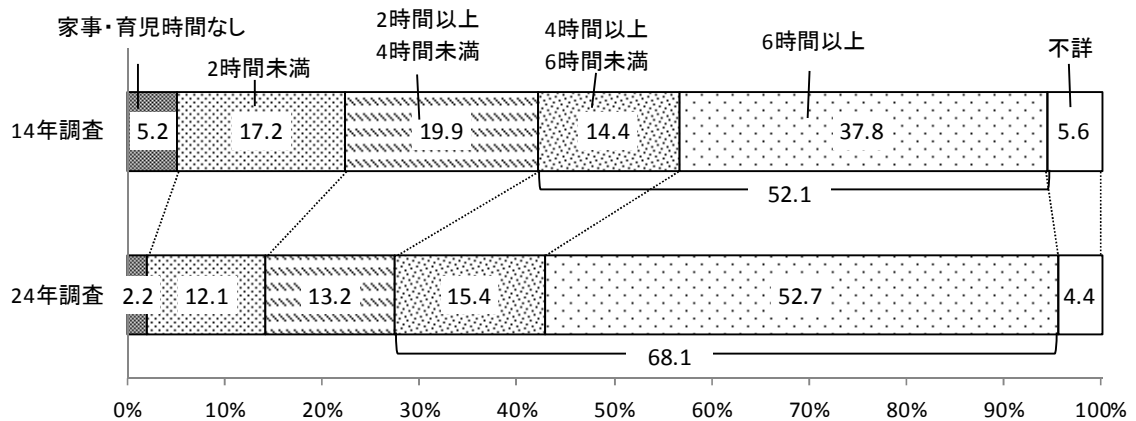
夫の家事・育児時間は、10年前と比較して休日の4時間以上、平日の2時間以上の割合が高くなっている

14年調査と24年調査の第2回調査において、夫の家事・育児時間を休日・平日別にみると、10年前に比べ、休日の「家事・育児時間なし」の割合が低くなり、4時間以上の割合が高くなっている。また、平日においては、「家事・育児時間なし」の割合が低くなり、2時間以上の割合が高くなっている。(図4)

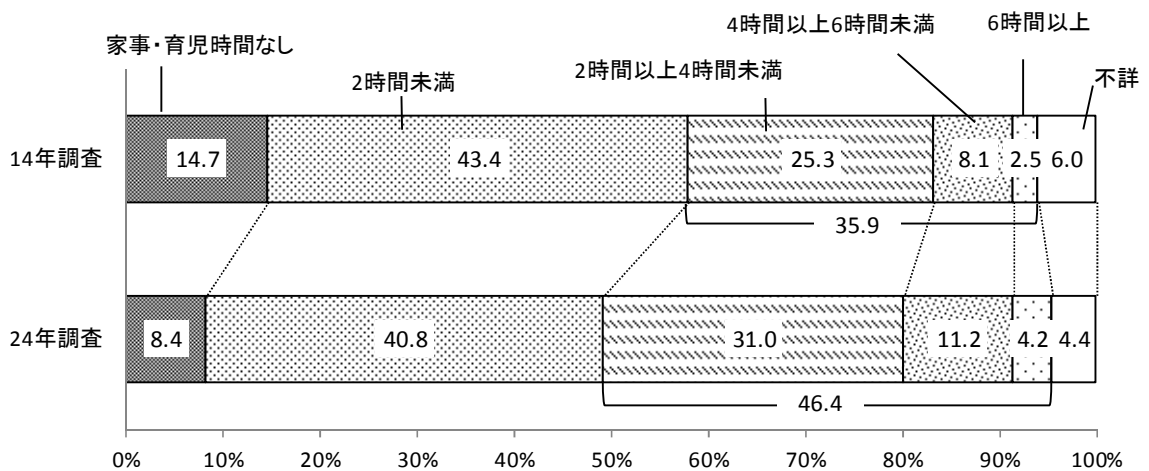
図4 第2回調査時の夫の家事・育児時間(休日・平日)の状況

【14年調査(第2回)・24年調査(第2回)】

### 【休日】



### 【平日】



注：集計対象は、11頁「参考」1(1)②及び(2)を参照

# 参 考

## 1 集計対象の条件

### (1) 平成14年調査

#### ① 第1回調査から第12回調査までの蓄積データ

集計対象の条件	図表番号
第1回調査から第12回調査まで継続して回答している者	/
第2回調査時に21～30歳の独身者でかつ第2回調査時の既卒者及び第12回調査時の既婚者	図 1
第2回調査時に21～30歳の既婚者でかつ第2回調査時の既卒者	表 1
同居夫婦（妻の出生前データが得られていない夫婦は除く。）	/
以下の(a) 又は (b) に該当する夫婦	/
(a) 第1回調査から第12回調査まで双方が回答した夫婦	表 3
(b) 第1回調査時に独身で第11回調査までに結婚し、結婚後第12回調査まで双方が回答した夫婦	表 3
出生前調査時に子どもが1人以上いる夫婦	図 3

#### ② 第1回調査から第2回調査までの蓄積データ

集計対象の条件	図表番号
第1回調査から第2回調査まで継続して回答している者	/
第2回調査時に21～30歳の独身者でかつ第2回調査時の既卒者	/
第2回調査時に21～30歳の既婚者でかつ第2回調査時の既卒者	表 2
同居夫婦	/
第2回調査時に夫の年齢が21～30歳の者	/
第1回調査から第2回調査まで双方が回答した夫婦	図 4

### (2) 平成24年調査

#### 第1回調査から第2回調査までの蓄積データ

集計対象の条件	図表番号
第1回調査から第2回調査まで継続して回答している者	/
第2回調査時に21～30歳の独身者でかつ第2回調査時の既卒者	表 2 図 2
第2回調査時に21～30歳の既婚者でかつ第2回調査時の既卒者	表 2
同居夫婦	/
第2回調査時に夫の年齢が21～30歳の者	/
第1回調査から第2回調査まで双方が回答した夫婦	図 4

## 2 集計客体数一覧

図1 第2回調査時に独身だった者の性、希望子ども数別にみたこの10年間の出生の状況

【14年調査 第12回】

(単位：人)

		子ども数（第12回）									
		男					女				
		総数	0人	1人	2人	3人以上	総数	0人	1人	2人	3人以上
希望子ども数（第2回）	総数	561	140	158	202	61	856	202	265	323	66
	0人	23	10	6	5	2	36	18	9	8	1
	1人	29	12	8	8	1	49	15	17	17	-
	2人	351	89	107	123	32	531	116	162	211	42
	3人以上	124	16	28	55	25	214	47	69	76	22
	不詳	34	13	9	11	1	26	6	8	11	1

注：集計対象は、11頁「参考」1（1）①を参照

表1 第2回調査時に結婚していた者の性、希望子ども数別にみたこの10年間の出生の状況

【14年調査 第12回】

(単位：人)

		子ども数（第12回）									
		男					女				
		総数	0人	1人	2人	3人以上	総数	0人	1人	2人	3人以上
希望子ども数（第2回）	総数	397	37	60	192	108	645	29	106	339	171
	0人	7	5	-	2	-	13	6	4	3	-
	1人	16	2	9	5	-	50	2	28	16	4
	2人	244	26	40	134	44	387	15	54	253	65
	3人以上	124	4	10	48	62	184	6	15	62	101
	不詳	6	-	1	3	2	11	-	5	5	1

注：集計対象は、11頁「参考」1（1）①を参照

表2 第2回調査時に独身だった者及び結婚していた者の性別にみた希望子ども数の状況

【14年調査（第2回） 24年調査（第2回）】

【独身だった者】

(単位：人)

	希望子ども数（第2回）						
	総数	0人	希望子ども数あり			不詳	
			1人	2人	3人以上		
	男						
14年調査	4 147	356	3 253	294	2 286	673	538
24年調査	4 911	776	3 030	315	2 113	602	1 105
	女						
14年調査	4 442	320	3 838	360	2 532	946	284
24年調査	5 888	685	4 936	423	3 289	1 224	267

【結婚していた者】

(単位：人)

	希望子ども数（第2回）						
	総数	0人	希望子ども数あり			不詳	
			1人	2人	3人以上		
	男						
14年調査	864	12	839	53	515	271	13
24年調査	630	8	614	32	291	291	8
	女						
14年調査	1 367	26	1 324	119	789	416	17
24年調査	855	11	836	41	390	405	8

注：集計対象は、11頁「参考」1（1）②及び（2）を参照

図2 第2回調査時に独身だった者の性、希望子ども数の有無別にみた子ども観（複数回答）の状況

【24年調査 第2回】

（単位：人）

	男			女		
	総数	子どもは欲しくない (希望子ども数0人)	子どもが欲しい (希望子ども数1人以上)	総数	子どもは欲しくない (希望子ども数0人)	子どもが欲しい (希望子ども数1人以上)
総数	3 806	776	3 030	5 621	685	4 936
家族の結びつきが深まる	2 128	139	1 989	3 652	127	3 525
子どもとのふれあいが楽しい	2 084	120	1 964	3 713	114	3 599
仕事に張り合いが生まれる	1 626	91	1 535	949	30	919
子育てを通じて自分の友人が増える	477	22	455	1 083	27	1 056
子育てを通じて人間的に成長できる	1 786	116	1 670	3 517	140	3 377
老後の生活の面倒をみてもらえる	358	34	324	914	48	866
子育てによる心身の疲れが大きい	585	131	454	1 436	206	1 230
子育て・教育で出費がかさむ	1 555	230	1 325	2 737	255	2 482
自分の自由な時間がもてなくなる	1 333	227	1 106	2 795	296	2 499
仕事が多分できなくなる	182	51	131	1 251	150	1 101
子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	48	11	37	122	21	101
社会から取り残されたような気になる	27	6	21	137	22	115
子どもにどのように接すればよいかわからない	322	99	223	561	154	407
子どもの非行が心配	453	73	380	820	96	724
子どもの教育・進学が心配	898	117	781	1 601	141	1 460
子どもの就職・仕事が心配	697	100	597	1 033	96	937
その他	51	26	25	81	25	56
感じていることは特にない	443	309	134	293	185	108
不詳	134	57	77	103	50	53

注：集計対象は、11頁「参考」1（2）を参照

表3 夫の休日の家事・育児時間別にみたこの11年間の出生の状況

図3 夫の休日の家事・育児時間別にみたこの11年間の第2子以降の出生の状況

【14年調査 第12回】

（単位：人）

	総数			子どもなしの夫婦			子ども1人の夫婦			子ども2人以上の夫婦		
	出生あり	出生なし		第1子 出生あり	第1子 出生なし		第2子 出生あり	第2子 出生なし		第3子以降 出生あり	第3子以降 出生なし	
総数	2 619	1 436	1 183	757	382	375	909	726	183	953	328	625
家事・育児時間なし	216	75	141	115	63	52	27	9	18	74	3	71
2時間未満	898	349	549	456	221	235	162	90	72	280	38	242
2時間以上4時間未満	554	309	245	133	73	60	202	171	31	219	65	154
4時間以上6時間未満	333	234	99	25	12	13	173	150	23	135	72	63
6時間以上	548	436	112	7	3	4	326	291	35	215	142	73
不詳	70	33	37	21	10	11	19	15	4	30	8	22

注：1) 集計対象は、11頁「参考」1（1）①を参照

2) 家事・育児時間は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第11回調査時の状況である。

3) 「子どもなしの夫婦」「子ども1人の夫婦」「子ども2人以上の夫婦」は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第11回調査時の状況である。

4) 11年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

図4 第2回調査時の夫の家事・育児時間（休日・平日）の状況

【14年調査（第2回） 24年調査（第2回）】

（単位：人）

	休日		平日	
	14年調査 （第2回）	24年調査 （第2回）	14年調査 （第2回）	24年調査 （第2回）
総数	996	742	996	742
家事・育児時間なし	52	16	146	62
家事・育児時間あり	888	693	790	647
2時間未満	171	90	432	303
2時間以上4時間未満	198	98	252	230
4時間以上6時間未満	143	114	81	83
6時間以上	376	391	25	31
不詳	56	33	60	33

注：集計対象は、11頁「参考」1（1）②及び（2）を参照

## 用語の定義

- 1 「**独身者**」または「**独身だった者**」とは、「配偶者なし」と回答した者をいい、未婚、離別、死別は区別していない。また、「子どもあり」の者も含まれる。
- 2 「**希望子ども数**」とは、（すでにいる子どもを含めて）全部で何人の子どもを欲しいかをいう。
- 3 「**既卒**」とは、最終学歴が「卒業」となっていることをいう。
- 4 「**既婚者**」、「**結婚していた者**」及び「**夫婦**」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない者を含む。
- 5 「**子ども観**」とは、子どもをもつことに関する考え方を質問したものである。
- 6 「**家事・育児時間**」とは、1日の中で家事や育児に何時間くらい費やしているかを、平日と休日に分けて質問したものである。
- 7 「**第1回調査時**」～「**第12回調査時**」とは、14年調査におけるそれぞれの回の調査時点で把握した項目である。また、「**第1回調査時**」、「**第2回調査時**」とは、24年調査におけるそれぞれの回の調査時点で把握した項目である。
- 8 「**この10年間**」とは、14年調査における第2回調査から第12回調査までの間のことをいい、「**この11年間**」とは、14年調査における第1回調査から第12回調査までの間のことをいう。
- 9 「**出生前調査時**」とは、各年5月までの間に出生があった場合は前々回の調査時点、6月から次の調査までの間に出生があった場合は前回の調査時点において把握した状況をいう。  
なお、「**出生前データ**」とは、出生前（出産前）の調査時点で把握した対象者のデータをいう。